

ANIC info



Association for
Nakano
International
Communications

中野区国際交流協会

2019
March

中野へようこそ！～お隣の外国人はどんな人？～

おいしい中国茶の楽しみ方～北京市西城区から「茶芸師」がやってきた！～

ANIC 表彰式

イベントレポート フォーリアさんの香港紹介

興味津々！「ネパールを知ろう」

新春のつどい

さぎのみや国際カフェ、なべよこ国際カフェ

お知らせ

英語講座のお知らせ

もう一度、日本語ボランティア！

お力添えありがとうございました



Welcome
to
あにっく

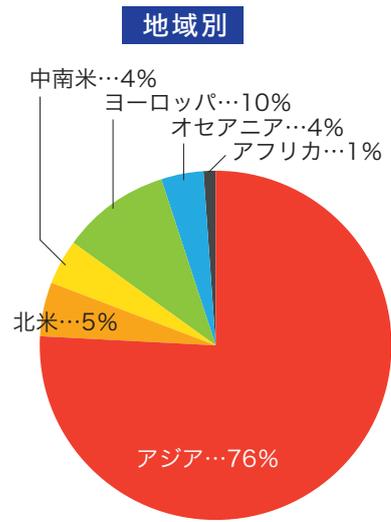
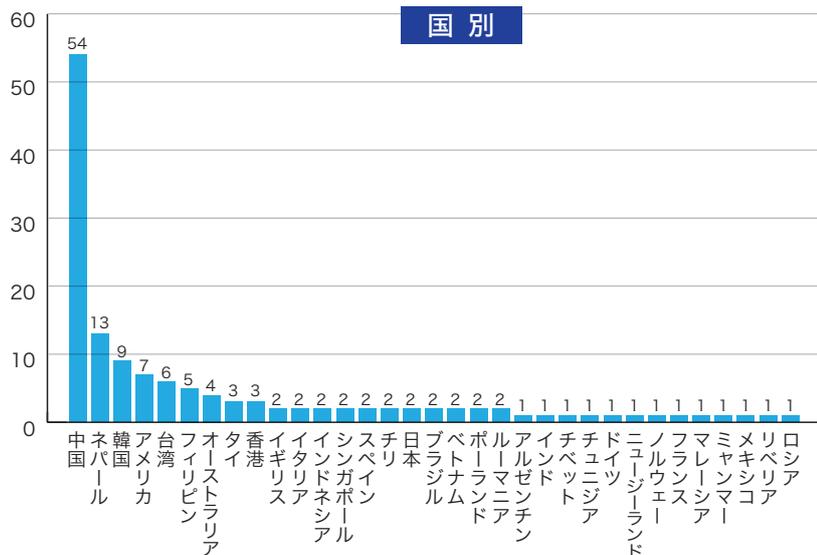


中野へようこそ!

～お隣の外国人はどんな人?～

中野に住む外国人の数をご存じですか?中野には約1万9000人、人口の約6% (2019年2月1日時点) の外国人が住んでいます。最近、自宅の近所でもよく外国人を見かけるなあ～と思う方も多いのではないのでしょうか。ANICでは、火曜日、木曜日に日本語講座を開講しています。小学生から大人まで、ANICで日本語を勉強している外国人の方に、アンケートをとりました。(※2019年1月にアンケートをとっています。その時により人数等状況は変化します。)

質問1 どここの国・地域から来ましたか?



33の国と地域から外国人が来日しています。アジアの出身の方が4分の3以上、中でも中国出身の方が全体の半数近くに上ることがわかります。中野区の外国人住民登録者数は1位中国(台湾を含む)、2位韓国・朝鮮、3位ベトナム、4位ネパール、5位フィリピンとなっています(2018年2月1日現在)。ANICで日本語を勉強している人は中野区全体と比較すると、ネパールの人が多く、ベトナムの人が少ないというのが特徴です。

質問2 中野の好きなところはどこですか?

1位	ブロードウェイ、サンモールなど商店街
2位	公園(四季の森公園、哲学堂公園など)
3位	ANIC (ANICの先生が優しい等含む)
4位	中野駅・中野駅周辺
5位	中野サンプラザ
5位	ラーメンがおいしい

その他の意見…学校、新井薬師、安全、便利、住みやすい、サブカルの聖地、街に近いけど山にも行きやすい、電車が速い 等

中野と言えば…「ブロードウェイ」!それは外国人にとっても同じです。スーパーに人気スイーツ店、アニメのお店、生活必需品から趣味の物までいろいろなものが手に入る便利で楽しい場所が人気なもうなずけます。

また、公園が人気!というのは少し意外?!街中でも緑がある公園でのんびりとしたひとときを楽しんでいる人も多いようです。



中野サンプラザ



中野ブロードウェイ

質問3 日本の好きなところはどこですか？

1位…東京

断トツ1位でした。

「住めば都」みんな自分の住んでいる東京が大好きです。

東京の中でも細かく地域名を挙げた方もいます。

中野以外で好きなところは…？

1位	新宿
2位	原宿
3位	渋谷

近くて便利、いろんな商業施設のあるにぎやかな場所が人気です。2位の原宿は20代以下の女性からの意見が多く、原宿は今も昔も日本人でも外国人でもおしゃれな若者に人気の街であることがうかがえます。



東京以外で好きなところは…？

1位	北海道
2位	富士山
3位	京都

自然豊かで、上質なパウダースノーで有名なスキー場でも知られる北海道、日本の象徴・富士山、古都・京都。いずれも近年外国人観光客が多いことで話題になる地域が人気でした。

また、場所ではなく、「寿司」「桜」「温泉」「空気がおいしい」「ジャニーズがかっこいい」といった回答もありました。

その他の意見

…大阪、和歌山、山梨、箱根 等



富士山・精進湖



京都・伏見稲荷大社

中野の外国人の様子が少し見えましたか？

街中で、コンビニで、駅で、学校で、いろんな場面で外国人がいます。アンケート結果を通じて、お隣の外国人をより身近に感じていただければ幸いです。

ANIC が好き！という意見も多く、嬉しい限り♪

ラーメンがおいしい…中野には数多くのラーメン屋さんがありますが、どこのお店が人気でしょうか。気になりますね。

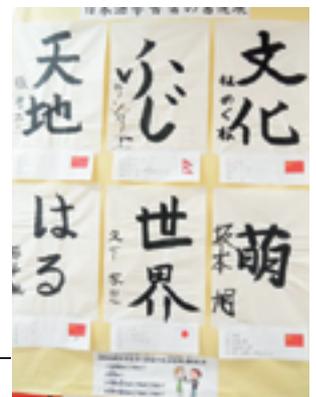


四季の森公園

お知らせ

書き初め展示

ANIC の日本語学習者による今回の直筆アンケート、新年の日本語講座にて行った書き初めが展示されます！ぜひ足を運んでください！



昨年の展示の様子
満足のいく書き初めができました

場所：中野ブロードウェイ 階段ギャラリー
期間：3月4日（月）～3月17日（日）



12月11日(火)、中野区と友好区関係にある北京市西城区から「茶艺師」と呼ばれる中国茶の専門家をお招きして「おいしい中国茶の楽しみ方」を開催し、約30人が参加しました。

お茶には、緑茶・黄茶、黒茶、紅茶、青茶、白茶があり、そのおいしい入れ方も、茶葉によって異なりますが、今

回は浙江省安吉が産地の白茶と、北京で親しまれているジャスミン茶を試飲してみました。今年収穫されたばかりの白茶は、葉が白く葉脈は黄緑色で、お茶はうすい黄緑色をしていて、色の美しさを楽しむこともできました。ジャスミン茶は、緑茶にジャスミンを香りづけしたのですが、そのすばらしい香りが会場にひろがっていました。

2018年度表彰式

2月17日(日)新春の集いのオープニングで、中野区国際交流協会のボランティアとしてのご功労をたたえ表彰式を行い、酒井会長(中野区長)から表彰状・感謝状と記念品の授与が行われました。長年にわたるご功労に敬意を表し、心から感謝申し上げます。



表彰状

天谷 悦久 様
佐藤 愛子 様
福田 浩人 様

感謝状

石田 晴子 様
井上 方木 様
北村恵美子 様
白鳥 裕明 様
鈴木満左子 様
服部 壽子 様
谷村かずえ 様
長野 誠 様



日本語ボランティア

14期 福田 浩人

同期生と15年表彰を受けることは大きな喜びです。中山先生と事務局の皆さんの温かいご指導をいただいた15年です。また、優秀な学習者にも恵まれました。学習者を意識することで勉強する気持ちが増し、国語辞典を引く回数も格段に増えました。学習者から学ぶことも多い15年でした。

特筆すべきは来年で30年目の平塚さんを初めとする先輩方の存在です。毎週火曜日午前中に学習者と勉強した後、1時から日本語ボランティアの勉強会があります。そのあと更に、2時から先輩方との自主勉強会があります。そこで教えられた知識はもちろんですが、日本語の取り組み方や学習者への接し方などをボランティアの角度から教わりました。先輩のほとんどが女性で、家事をこなしながらのボランティアです。男性の私は家事をしないので勉強する時間はたっぷりあります。それなら私にも続けていけると思うようになりました。私はまず、先輩方の名前を確実に覚えることから始めました。5年ほどたったとき、ある先輩に「福田さんもおばさんになったわね」と言われたとき、「ああ、やっと仲間入り出来たのだ」とうれしくなりました。

気がついてみたら15年、火曜日午前中を一日も休まず勤めていました。学習者はボクをアテにして毎週来てくれたので、ボクも安心して宿題を出しました。「あの先生は宿題を出すらしいよ」と評判が立ったほどです。私事になりますが、病気の辛い病気に今日までやってこられたのは私の健康に留意して支えてくれた妻の存在が大きかったと思います。

私にとって日本語ボランティアは生き甲斐であり、火曜日を中心に生活を組み立てています。火曜日が近づくと胸のドキドキを覚えるほどです。朝、教場に入るときに一礼するのは感謝の気持ちからです。

最後に、区長・教育長など行政の方々にもお願いがあります。ますます増えるであろう外国人の日本語学習の現場をぜひ見学にいらしてください。区議会議員の先生方、区立小中学校の先生方、ぜひ「春休み子ども日本語クラス」を見学していただけたらと思っています。子どもたちが張り切ることを請け合いです。

私も人並みに馬齢を重ね、今や老兵です。これからは10年表彰を受けた19期の皆さんが中核を担う時代です。これからも、中野区国際交流協会をご支援ください。私はそんな中で、もうちょっとだけ働かせていただこうと思っています。

イベント レポート

フォーリアさんの
香港紹介、大盛況！

講演後のフォーリアさん

1月20日（日）、中野区立中央図書館の主催で「フォーリア・シュウさんから学ぶおもてなしレッスン～香港編～」が開催されました。フォーリアさんは中野在住で、ANICの火曜日午前の日本語講座の学習者でもあります。

数か月前から、当日発表のための写真や話すことを準備してきました。約40人の参加者を前に、香港の経済や文化、そして広東語などの紹介をし、参加者からは、「香港の基本がわかった。」「香港と日本の文化の違いがわかっておもしろかった。」などの感想をいただきました。

旧正月が近かったので、最後は参加者一人一人の幸せを祈って「恭喜発財（お金がたまりますように）」の札が入ったお年玉をプレゼントしてお正月の挨拶をして終わりました。

なべよこ国際交流カフェ
さぎのみや国際交流カフェ

削りたてのかつお節はいい香り

1月12日（土）に「なべよこ国際交流カフェ」、2月9日（土）に「さぎのみや国際交流カフェ」が開催され、外国人と日本人が日本語でおしゃべりを楽しみました。

なべよこでは「だし」についてのお話がありました。だしのとり方や飲み比べ、かつおぶしを削る体験など、日本人でもあまり知らない和食の世界を勉強しました。和食の奥深さがよくわかりました。

さぎのみやでは中国・内モンゴル出身の方のお話がありました。民族衣装デールの着用体験もあり、実際に着てみて、しっかりした作りで、背の高さが違っても着ることができる、裏地もきれいな模様がはいっている等、わかったことがいっぱいありました。

興味津々！
「ネパールを知ろう」

講師のサラさんと民族衣装をまとった中学生たち

2月1日（金）、なかのZEROで国際理解講座「ネパールを知ろう～多民族社会の暮らしと文化～」と題し、日本ネパール協会の理事であるゴウチャン サラドゥクマル氏を講師に迎え開催し、約80人が参加しました。

オープニングは、エベレストインターナショナルスクールに通う中学生の女の子6人が、ネパールの様々な民族衣装に身を包み、それぞれの舞踊を見せてくれました。ネパールには、125の民族がありそれぞれの文化や言葉があるそうです。

大きく分けると、中国国境に近い山岳地帯、インド国境に近い平野地帯、その間に位置する丘陵地帯で、顔立ちや苗字が異なるため、初対面の人でもネパール人同士はどの民族の人かだいたいわかるそうです。

ネパールの暮らしだけでなく、大地震後の復興や、GNPの4分の1が海外からの送金で、日本に限らず、働くために海外で暮らすネパール人が多いこと、在日ネパール人の増加やコミュニティについてもお話いただきました。ネパール人が日本で生活する上で困ることはどんなことか、日本語を覚えることは難しいか、沢山の民族があるがどうやって違いがわかるのかなど、様々興味深い質問が出て、みなさんの関心の高さを感じました。

新春の集い

新春のつどいが2月17日（日）に3年ぶりに開催されました。日本のあそびと正月の雰囲気外国人の人にも楽しんでもらおうというイベントです。お手玉、折り紙や羽根つきや福笑いなどの日本人の大人にとっては懐かしい遊び体験がありました。着物を着て、インスタ映えのする写真を撮ったり、茶道を体験したり楽しみ方は人それぞれ。また、今年のメインイベントは南京玉すだれ。普段間近で見ることができない伝統芸能を見て、体験した外国人もいました。軽妙な話術とすだれの動きに、会場はどっとわきました。



南京玉すだれを体験！節分の恵方巻きを食べるポーズ

お知らせ

問合せ

中野区国際交流協会 (ANIC)

TEL : 03-5342-9169 E-mail : anic@nifty.com

春休み 子ども日本語クラス

- 日時** 3月27日(水)、29日(金)、
4月1日(月)、3日(水) 5日(金)
10:00 ~ 12:00
- 対象** 日本語学習の必要な小学生・中学生
- 会場** なかのZERO西館3階 会議室1
- 登録料** 中野区民 2,000円、その他 3,000円
(初めてANICで日本語を学習する人のみ)
- 教材費** 500 ~ 1,400円
- 申込** 協会窓口 (なかのZERO西館1階) まで来てください



次回の
さぎのみや国際交流カフェ
は…

4月6日

(4月の第1週土曜日)です!
ご注意ください!

国際交流カフェは日本語で楽しくお話をする
会です。鷺宮と鍋橋で隔月原則
第2土曜日に開催
しています。
ぜひ一度遊びに
来てください♪



もう一度、日本語ボランティア!

ANICの日本語講座は日本語ボランティア実践講座を受講したボランティアが日本語を教えています。仕事やご家庭の事情で、どうしてもボランティアを長く休まなければならないこともあります。その後復帰されている方も多くいらっしゃいます。今回は3名にインタビューをしました。



Nさん

実践講座を受けた後3年、平日は仕事が忙しく、ボランティアとして活動できませんでした。実践講座を受けたのは、もちろん日本語を教えることに興味があったからです。仕事の状況が変わってできるようになった時、事務局に問い合わせ、日本語講座日本語クラスを見学し、実際に教えるところを見て、やってみようと思いました。

東日本大震災後、外国人が激減し、自身も仕事・介護が忙しくなりボランティアを休みました。6年経ち、外国人も再び増え、自分自身の状況も変わり、仕事の時間調整もききやすくなったため、ボランティアを再開しました。



Oさん

仕事が忙しくなって一度休みました。状況は今も変わらず、忙しいままです。休んだ後4年近くブランクが空いてしまいましたが、やはりやりたいという気持ちがあり、思い切って復帰しました。



Tさん

中野区では、ここ数年で5,000人以上外国の方が増え、2万人を超えそうな勢いです。日本語を学びたい人たちが、ますます増えています。今、ボランティアを休んでいる方の復帰をお待ちしています!日本語講座やボランティアの勉強会の見学なども随時承ります。お気軽にANIC事務局までお問い合わせください。

お力添えありがとうございました

この一年に、ご寄付・
ご協力いただいた方々です。(敬称略)

山本 千代子、伊藤 ヨシ子、小澤 憲子、塩野谷 泰子、吉川 道代、中野ブロードウェイ事務局、松本 人美、
鈴木 満左子、豊田 佳子、林 恵、今野 菜穂子、秋元 智恵子、影山 昌子、松代 康子、
西村 孝雄、前川 啓子、伊藤 きよみ、文 妹慈、吉澤 裕子 杉村 陽子、岡野 洋子、
西古 洋子、鳥羽 節子、坂本 純子、泉 雅彩、小柳津 敏子、上島 和子、弘岡 智子、
吉岡 淳子、和田 秀人、久保 ともゑ、中山 眞理子



編集後記

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言いますが、年々そのスピードが速くなるように感じます。日本語講座では季節の行事をとり入れ、日本文化を紹介しています。折々に改めて日本文化と向き合い、おざなりにならないよう姿勢を正していきたいです。(M)

